

## 「国際教育協力論集」執筆要領

広島大学教育開発国際協力研究センター  
「国際教育協力論集」編集委員会

- (1) 論文等の内容は、国際教育協力に関するものとする。
- (2) 論文等は、未発表のものに限る。ただし、学会等での口頭発表はこの限りではない。
- (3) 使用言語は、第1号（4月刊行）は英語、第2号（10月刊行）は日本語とする。
- (4) 執筆方法は、原則としてワープロ原稿とし、ハードコピー（A4版2部）及びテキストファイルのディスク（使用機種・ソフトを明記）を提出する。「研究論文」の場合は、ハードコピーをさらに2部（計4部）提出する。
- (5) 和文原稿は、A4版横書き（本文縦40行×横40字、10.5ポイント）とし、13枚以内（表題、筆者名・所属、図表、参考文献を含む）を原則とする。「研究論文」の場合は、英文タイトル及び英文要旨（300語程度）を、「研究ノート」及び「調査報告」の場合は、英文タイトルを別に添付する。英文原稿は、英文執筆要領を参照のこと。
- (6) 「研究論文」として提出される原稿には、執筆者名・所属機関名を記入せず、①論文題目（和文及び英文）、②所属機関名（日本語及び英語表記）、③執筆者名（日本語及び英語表記）、④連絡先（住所、電話、FAX、電子メール）、⑤推薦者名（ただし、「センター関係者」以外の場合）を別紙に明記するものとする。
- (7) 必要に応じ、外国人名、地名に原語を用いてよいが、叙述中の外国語にはなるべく訳語をつける。
- (8) 図表、注記及び参考文献の書き方などは、次のとおりとする。
  - ① 図表については、出典を明記する。図表は原則として写真製版するので、完全な原図を作成する。
  - ② 本文における文献引用は、以下のとおりとする。日本語文献は日本語表示それ以外の言語による文献は、アルファベット表示とする。複数の参考文献がある場合は、セミコロンで結ぶ。

「・・・である」(White 1999; Jordan 2000) と言われている。  
・・・と考えられている (Sasaki, Watanabe & Sato 2001)。  
・・・(Sasaki 1999, p.123)。  
・・・(佐々木、渡辺、山本 2000; 田中 2004)。  
・・・村田 (2001) によれば、  
・・・村田 (2001a) によれば、(2001年に出版された著者による引用文献が2冊以上ある場合、2001a、2001bと表記する。)
  - ③ 本文における注の付け方は、(・・・である<sup>(1)</sup>)とする。
  - ④ 注記、参考文献は、論文末に一括掲載する。
  - ⑤ 参考文献の書き方については、以下のとおりとする（英語文献は、英文執筆要領を参照のこと）。

単行本（編者あり）：著者、発行年、「題目」、編者名、『書名』、出版社、頁。

(例) 黒田一雄 (2001) 「教育投資における優先順位の決定と世界銀行」江原裕美編  
『開発と教育—国際協力と子どもたちの未来』新評論、257-269 頁.

雑誌論文：著者、発行年、「題名」、『雑誌名』、巻、号、頁.

(例) 大和和子 (2001) 「タンザニア基礎教育補完センター (COBET) の現状と課題」  
『国際教育協力論集』4 巻 2 号、55-69 頁.

(留意点) 単行本、雑誌、論文ともに句点「、」は、ページ番号の前のみに使用する。  
同じ著者のものは、下線をひく (半角で 5 回アンダーバーをひく) \_\_\_\_\_ また、同じ  
年の出版のものは、(2000a) (2000b) のように表記する。数字はすべて英数半角文字で  
表記を統一する。

学会発表等：発表者 (年) 「発表題目」第 X 回 X 学会 (場所、日にち) 発表

(例) 平野真己 (2008) 「アフリカ経済成長をどうみるか」第 45 回 日本アフリカ学会 (龍  
谷大学、5 月 24-25 日) 発表

URL：(オンラインの表記は下記のようにする)

World Bank Education Lending [<http://go.worldbank.org/4H9D7XN5E0>] (accessed on  
August 1, 2008).

- (9) 原稿は完全原稿とし、著者校正は初校のみとする。校正の際は字句の訂正にとどめ、加筆  
及び変更は認めない。
- (10) 別刷の著者贈呈部数は 30 部とする。これを越える部数が必要な場合は、個人負担とする。

#### 投稿手続・日程

- (1) 投稿の際には、「総説」、「研究論文」、「研究ノート」、「調査報告」の別を明記する。「研究  
論文」については、査読の上、採否を決定する。「総説」は、原則として編集委員会が企  
画し、執筆を依頼する。
- (2) 投稿希望者は、次の投稿申し込みあるいは原稿締め切り日までに、広島大学教育開発国際  
協力研究センター「国際教育協力論集」編集委員会に申し込む。  
「研究論文」原稿締切：平成 22 年 3 月 31 日 (必着)、投稿申込の必要はない。  
「研究ノート」「調査報告」投稿申込締切：平成 22 年 3 月 31 日 (必着)  
原稿締切：平成 22 年 4 月 30 日 (必着)

#### 編集事務局 (投稿・問合せ先)

〒739-8529 東広島市鏡山 1-5-1  
広島大学 教育開発国際協力研究センター  
国際教育協力論集編集委員会  
TEL: 082-424-6959, FAX: 082-424-6913  
e-mail: cice@hiroshima-u.ac.jp